

# 青山高原における植物の季節的変遷

服部恵子・小林静子・榎原みち代

Seasonal Change of the Plants at Aoyama Table-land

By

K. HATTORI S. KOBAYASHI and M. SAKAKIBARA

## はじめに

日本ではだいたい北緯38度（宮城県南部・新潟県北部）辺までが暖帯、北海道西南部までが温帯、それより北が亜寒帯といわれているから中部東海地方の低地は暖帯に相当する落葉樹林帯になる。この一帯は四季が明らかであり、その変化は植物の成長、生理に重大な影響を与える。そのため最も特徴的な現象は植物の発芽、開花、紅葉、黄葉、落葉などでその他不時発芽、不時開花も現われる。この現象を調べることによって、その地方の季節性が明確になる。これらの意味において今回は早春の草花の開花から紅葉に至るまで非常に変化の多い青山高原はよき調査地であると考へ、一季節に二回・二年間にわたって詳細な観察研究を行なった結果を報告する。先ず本調査研究を進めるに当り終始ご懇意なご指導を賜った広正義先生、顧問の藤井富美子先生および直接現地におけるご指導をいただいた南川幸先生ならびに現地調査にご協力をいただいた佐藤正孝氏および本学自然科学部の皆様に対して厚く御礼申し上げる次第である。

## 調査地の概要

伊勢平野と伊賀盆地との境界にある中山性の山地である。地図には布引山脈と記してあるが山頂は広い範囲にわたって台地をつくっているので行楽者は青山高原と呼んでいる。高原の標高は750～800mで東北端に笠取山(845m)があり有名な航空灯台がある。西南端に青山峠

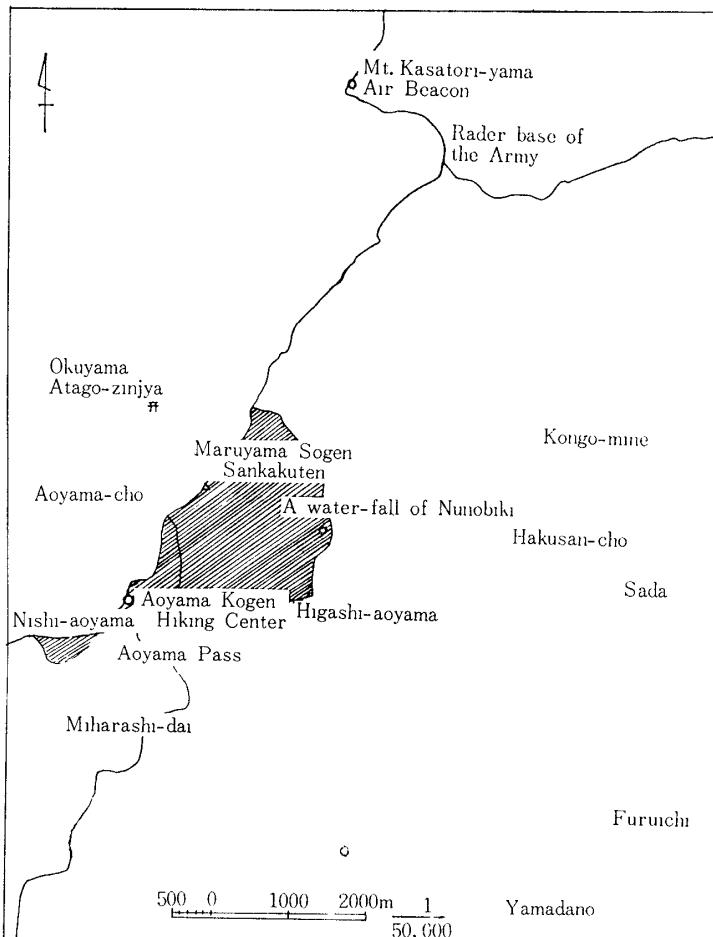


Fig. 1. 調査地域（斜線の部分）とその周辺部

(500m) があるがこの峠の下に青山トンネルがありこのトンネルの長さは 3,43km である。登山路はまだ完全でないが高原にハイキングセンターがあって登山者の疲れをいやしてくれる。はるかに伊勢平野。海が見下され天候次第では遠くアルプス山脈、富士山や近畿の山波がみられる。

## 1. 地形について

### ペネプレイン（準平原）

陸地の低かった頃、岩盤面が浸蝕されて岩盤低地となったものが本当のペネプレインである。その後どんどん陸地の隆起とともに浸蝕が行なわれて平坦地が失なわれるのであるが、青山高原にはまだその一部が残されているのである。高原の西斜面には淀川の一支部である木津川の渓流部が入り込み、東側斜面には雲出川の上流の谷々があつて深い谷をつくり、東西から浸蝕されつつある。

Table 1. 布引山地新生代地史の概略

	南 部(青 山 峠 以 南)	北 部(青 山 峠 以 北)	
史 新 世	段 丘 形 成 (一 志 面)	段 丘 形 成	陸
再 現	今井累層の堆積 (布引山面蘇生面)	おおみつ 大三疊層の堆積	水
鮮 新 世	準 平 原 化 —〔家城新層の活動〕— 〔室生火山の活動〕 曾爾層群の堆積 (鮮新統基底の化石面)	古東海湖の生成)* 奄芸層群の堆積 (布引山面)	成 層
中 新 世	準 平 原 化 山泊層群の堆積	準 平 原 化 一志層群の堆積	海 成 層

この表には沖積世を除いてある。

\* 竹原他 (1961) による。

## 2. 地質について

青山高原をつくる岩石は領家変成岩類で花崗片麻岩・雲母片麻岩・角閃片麻岩・雲母片岩・硅岩・ペグマタイト・角閃片岩など、種類が多く、また、砂岩系のものでは花崗片麻岩・粘板岩などで頁岩もある。筆者らの調査では西青山よりの方で奥鹿野の奥山にてペグマタイトが露出し、サファイヤ・紅玉石・モナツ石などが産出することを認めた。

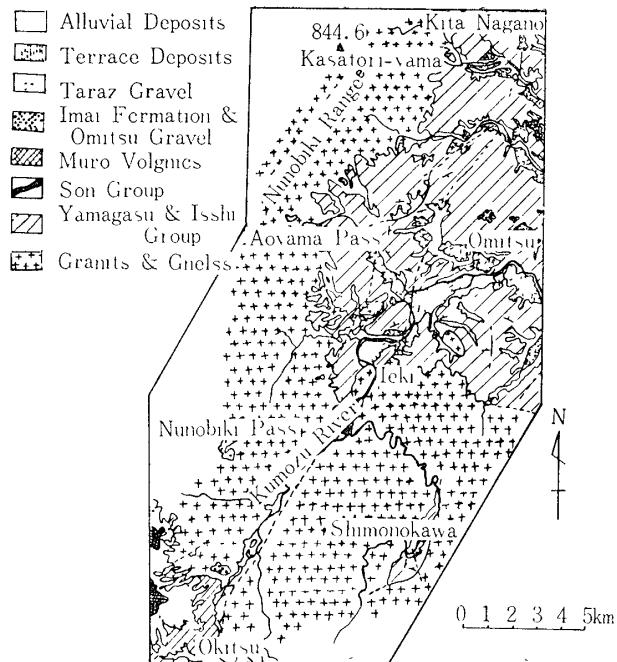


Fig. 2. 一志郡西部の地質略図。(図の東部は木村(19), 南西部は志井田他(1960)による).

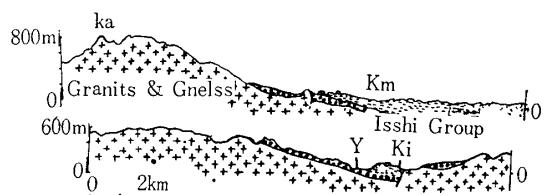


Fig. 3. 一志郡西部の地質断面図

堆積岩層(一志層群)は基盤の山地へずり上っている。Ka: 笠取山, Km: 上三ヶ野, F: 古市, Y: 山田野, Ki: 北家城。  
(断面線は上の各地点を通る NW-SE 方向の直線)。

### 3. 気候について

布引山地は南北に長く気候的にみて多少の差異は認められるが、東側は直接伊勢海の影響下にあり、平均気温は1月が最も低く、7・8月に最高を示し、降水量は月別にみれば1月・2月が少なく、わけても1月が最も少なく、3月には気温の上昇に伴なって増加し、4月・5月となって雨量は漸次増加をたどり、6月に入ると梅雨のため激増する。年間を通じて最多雨月は6月および9月であって各地とも200mm以上に達する。10月に入って雨量はおとろえを見せ、11月・12月になると激減して1月の状態に復してゆくもので、概して太平洋側の気候型をもつ東海地方気候区に属するものであるといえよう。しかし伊賀側の山地は海洋の影響を受け難く、気温も低く、年較差・日較差ともやや大きい値を示し内陸の気候型をもつ東山気候区型に近い気候型を示している。このように本山地も一つの気候区界を形成している。

Table 2. 月平均気温および日較差の月平均値(単位: °C)

観測地点名	月別→項目↓	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均	統計年数
奥津	平均気温	4.3	4.8	8.3	14.5	19.3	22.6	27.2	27.8	23.8	17.7	12.1	6.7	15.8	15
	日較差	7.8	8.6	8.9	9.4	8.9	7.9	7.6	7.7	7.1	8.5	9.1	8.6	8.3	
名張	平均気温	4.2	4.7	8.2	14.7	18.6	23.3	27.7	28.5	24.3	18.0	12.3	6.9	16.0	50
	日較差	7.8	8.0	8.5	10.1	9.0	8.8	8.1	11.8	7.3	7.9	8.0	7.3	8.6	
布引	平均気温	2.5	3.4	6.0	11.3	15.8	20.1	24.8	26.0	21.6	15.4	9.8	4.6	13.4	5
	日較差	8.1	9.0	9.8	10.8	10.0	9.1	8.4	9.1	7.7	9.1	10.4	9.2	9.2	

気象台。観測所以外の地点では一般に気温については普通午前9時の定時観測と最高・最低の気温測定が行なわれているのみである。この場合定時観測値を用いるよりも最高と最低の測定値の平均値を求めて日平均気温とした方がより真の日平均気温に近いと考え、今回はこの方法により日平均気温を求め、これを基礎にそれぞれの月平均気温を求めて気候第2表に示した、山岳における気温の低減率については関口・吉野などにより報告されているが、年平均気温の場合でおおよそ  $0.56 \sim 0.62^{\circ}\text{C}/100\text{m}$  の範囲に入っているが布引山地では約  $0.66^{\circ}\text{C}/100\text{m}$  にあるとされている。

布引の山岳地方では降霜の最終日が4月29日となっている。しかし5月に入ってからもよく降霜することがある。

Table 3. 布引における降霜期間(半年)

所 別	月 日						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
布 引							
川 口							
名 張							
奥 津							
波 瀬							

#### 4. 植物相の概要

##### ① 溪流沿いの山麓にみられた植物

アブラチャン・クロモジ・シロダモ・タブノキ・ウラジロガシ・コシアフラ・アベマキ・タニウツギ(珍)・ガクウツギ・ウリノキ・イヌコリヤナギ・サワフタギ・タンナサクフタギ・ウツギ・アキニレ・ノリウツギ・ソヨゴ・キブシ・ミヤマカマズミ・コバノガマズミ・ウラジロノキ・メギ・マツブサ・ミツバツツジ・コバノミツバツツジ・モチツツジ・ヤマツツジ・クマヤナギ・イヌツゲ・バッコヤナギ

##### 草本

オタカラコウ・キツリフネ・ヤマニガナ・ムラサキニガナ・カシワバハグマ・モミジバハグマ・カンアオイ・サワギク・タマブキ・イワギホウシ・サワハコベ・ヤマトテンナンショウ・アマドコロ・イチヤクソウ・ハエドクソウ・ヒメワラビ・サトメワラビ・シライトイソウ・タニギキョウ・ショウジョウバカマ・ホウチャクソウ・トンボソウ・オオヤマハコベ

##### ② 高原中腹の植物

ツガ・モミ・クロマツ・アカマツ・コナラ・ヤシヤブシ・カマッカ・ネジキ・ネムノキ・クヌギ・シャシャンボ・ネズ・アオハダ・ミツバツツジ・コバノミツバツツジ・イボタノキ・ナンキンナナカマド・ヤマナラシ・イソノキ・クリ・マルバハギ・ハナヒリノキ・イヌツゲ・アラカシ・アカシデ・アセビ・ヒサカキ

##### 草本

ヒメハギ・ヨモギ・ヤマニンジン・マンネンスギ・ススキ・タチボスミレ・チゴユリ・アキノキリンソウ・ノギラン・アリノトウグサ・マツムシソウ・センブリ・フウロソウ・トモエソウ・フジバカマ・オケラ・カワラナデシコ・コナスビ・イタチガヤ・オミナエシ・サワヒヨドリ

## ⑤ 尾根の植物

高原の尾根筋は場所によってはほとんど全部ササの大群落であってイブキザサ系のものとミヤコザサ系のものが多い。1部ヤマトザサ系・ネザサ系のものもある。草原もありキクアザミ・クルマアザミ・ノコギリソウ・カナビキソウ・クチザシグサ・ソクシンラン・キガンビ・カワラナデシコ・ワレモコウ・ハルリンドウ・オミナエシ・キキヨウ・オカトラノオ・オキナグサなどの美しいお花畠もみられる。ところによりススキの中にヤマツツジ・ミツバツツジ・モチツツジなどが独占してアカマツの点在する低木雑木林性の地域もある。湿原も1部ありネバリタデ・クサイ・ヒメシロネ・モウセンゴケ・トイイヌノヒゲ・アブラガヤ・サワアザミ・クマガエソウ・アゼトウガラシ・トキソウ・ヒメオトギリ・コケオトギリ・コウガイゼキショウ・サワギキョウ・ヌマトラノオ・ホソバノコウガイゼキショウ・ヌマハリイ・ゴウソ・ヒメシダ・カキラン・ノギラン・ギンラン・キンラン・シカクイなどが生育し、低層湿原をなしている。

Table 4. 青山高原の草原型植生組成表

階層	Locality.....調査場所	丸山草原		笠取山	三角点附近	自衛隊レーダー基地付近	Average Cover degree 平均被度	在席度
		Altitude (m) .....	海抜					
	Aititude (m) .....	745		800	750	808		
	Exposition .....	E S		WS	W	WS		
	Slope degree .....	12°		15°	16°	8°		
	Quadrat number.....方形区番号	2	6	10	4	13	8	5
								7
亜高木層	<i>Pinus densiflora</i> アカマツ	+	+	+	+	1	+	+
	<i>Quercus serrata</i> コナラ	+	+	+	2	+	+	+
	<i>Carpinus laxiflora</i> アカシデ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Pieris japonica</i> アセビ	3	2	3	1	+	+	1.4 (+~3)
	<i>Eurya japonica</i> ヒサカキ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Ilex pedunculosa</i> ソヨゴ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Pourthiaeavillosa</i> カマツカ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Cyclobalanopsis glauca</i> アラカシ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Ilex crenata</i> イヌツゲ	1	1	+	+	1	+	1.5 (+~1)
低木層	<i>Pleioblastus variegatus</i> ネザサ	2	3	2	1	1	1	+
	<i>Ilex crenata</i> イヌツゲ	1	+	+	+	+	+	0.3 (+~1)
	<i>Rhododendron macrosepalum</i> モチツツジ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Rhododendron Kaempferi</i> ヤマツツジ	3	2	1	1	2	1	1.5 (1~3)
	<i>Rhododendron reticulatum</i> コバノミツバツツジ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Pieris japonica</i> アセビ	+	+	1	1	+	+	0.3 (+~1)
	<i>Eurya japonica</i> ヒサカキ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Salix Bakko</i> バッコヤナギ	+	+	+	+	+	+	+
	<i>Deutzia crenata</i> ウツギ	+	+	+	+	+	+	+

草 木 樹	<i>Miscanthus sinensis</i> ススキ	1	+	1	3	3	3	1	1	1.6 (+~3)	V
	<i>Viola grypoceras</i> タチツボスマレ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Disporum smilacinum</i> チゴユリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Solidago Virga-aurea subsp. asiatica</i> アキノキリンソク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Metanarthecium luteo-viride</i> ノギラン	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Haloragis micrantha</i> アリノトウクサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Polygala japonica</i> ヒメハギ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Artemisia princeps</i> ヨモギ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Gentiana scabra var. Buergeri</i> リンドウ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Lycopodium obscurum</i> マンネンスギ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
苔 地 衣 類	<i>Hypnum plumaeforme</i> チリメンコケ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Isopterygium Textorii</i> アカイチイコケ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Dicranum japonicum</i> シッポゴケ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Parmelia tinctorum</i> ウメノキゴケ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Leucobryum Bowringii</i> アラハシラゴケ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
	<i>Brotherella Henoni</i> カガミゴケ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I

### 5. 青山高原における季節別花色の変遷

調査内容は植物名・科名・学名・花色・場所・季節について全部で317種類を調べたが、その結果は次のとおりである。

Table 5. 青山高原における季節別花色区分内容

花 名	科	学 名	花 色	場 所	季 節
ツバキ	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i>	赤	C	I
マンサク	マンサク	<i>Hamamelis japonica</i>	黄茶	C	I
ダンコウバイ	クスノキ	<i>Lindera obtusiloba</i>	黄	C	I
クロモシ	クスノキ	<i>Lindera umbellata</i>	黄綠	C	I
ヤマコウハシ	クスノキ	<i>Lindera glauca</i>	黄	C	I
クサボケ	バラ	<i>Chaenomeles japonica</i>	赤	C	I
フキ	キク	<i>Petasites japonicus</i>	白	C	I
シュンラン	ラン	<i>Cymbidium virescens</i>	黄綠	B	I
ヒメハギ	ヒメハギ	<i>Polygala japonica</i>	茶紫	C	I
アセヒ	ツツジ	<i>Pieris japonica</i>	白	C	I
ススメノカタヒラ	イネ	<i>Poa annua</i>	黄綠	C	I
オオイヌノフグリ	ゴマノハクサ	<i>Veronica persica</i>	水色	C	I

花名	科	学名	花色	場所	季節
ヒメカンスゲ	カヤツリグサ	<i>Carex conica</i>	黄	C	I
アブラチャン	クスノキ	<i>Parabenzoin praecox</i>	黄	C	I
モミジイチゴ	バラ	<i>Rubus palmatus</i>	白	C	I
ネコヤナギ	ヤナギ	<i>Salix gracilistyla</i>	灰白	C	I
キブシ	キブシ	<i>Stachyurus praecox</i>	黄	C	I
ヤマブキ	バラ	<i>Kerria japonica</i>	黄	C	II
フジ	マメ	<i>Wistaria floribunda</i>	藤色	C	II
ヤマザクラ	バラ	<i>Prunus dorarium</i>	淡紅白	C	II
ヤマツツジ	ツツジ	<i>Rhododendron kaempferi</i>	赤	C	II
ミツバツツジ	ツツジ	<i>Rhododendron dilatatum</i>	紫	C	II
レンゲツツジ	ツツジ	<i>Rhododendron japonicum</i>	朱紅	C	II
セキショウ	ショウブ	<i>Acorus gramineus</i>	黄	A	II
レンゲソウ	マメ	<i>Astragalus sinicus</i>	紅紫	A	II
オヘビイチゴ	バラ	<i>Potentilla wallichiana</i>	黄	A	II
ヘビイチゴ	バラ	<i>Duchesnea chrysanthra</i>	黄	A	II
ムラサキサギゴケ	ゴマノハグサ	<i>Mazus miquelianus</i>	紫	A	II
ノウルシ	トウダイグサ	<i>Euphorbia adenochlora</i>	黄緑	A	II
キツネアザミ	キク	<i>Hemistepta carthamoides</i>	赤紫	A	II
ジシバリ	キク	<i>Lactuca stolonifera</i>	黄	A	II
オオジシバリ	キク	<i>Lactuca debilis</i>	黄	A	II
カワジシャ	ゴマノハグサ	<i>Veronica undulata</i>	紫	A	II
タガラシ	キツネノボタン	<i>Ranunculus sceleratus</i>	黄	A	II
キツネノボタン	キツネノボタン	<i>Ranunculus glaber</i>	黄	A	II
ケキツネノボタン	キツネノボタン	<i>Ranunculus polycephalus</i>	黄	A	II
ノミノフスマ	ナデシコ	<i>Stellaria uliginosa</i>	白	B	II
ウナギツカミ	タデ	<i>Polygonum aestivum</i>	桃	A	II
トウバナ	シソ	<i>Clinopodium gracile</i>	赤紫	A	II
ゴウソ	カヤツリグサ	<i>Carex maximowiczii</i>	黄緑	A	II
タネツケバナ	アブラナ	<i>Cardamine flexuosa</i>	白	A	II
アゼスゲ	カヤツリグサ	<i>Carex thunbergii</i>	黄	A	II
カズノコグサ	イネ	<i>Beckmannia erucaeformis</i>	黄緑	A	II
スズメノテッポウ	イネ	<i>Alopecurus aequalis</i>	黄緑	A	II
ミヅイチゴツナギ	イネ	<i>Poa acroleuca</i>	黄緑	A	II
ドジョウツナギ	イネ	<i>Glyceria ischyronoeura</i>	黄緑	A	II

花名	科	学名	花色	場所	季節
クサヨシ	イネ	<i>Phalaris arundinacea</i>	黄緑	A	II
タンポポ	キク	<i>Taraxacum platycarpum</i>	黄	C	II
ノボロギク	キク	<i>Senecio vulgaris</i>	黄	C	II
コウゾリナ	キク	<i>Picris hieraciaidesvar.</i> var. <i>japonica</i>	黄	C	II
チチコクサ	キク	<i>Gnaphalium japonicum</i>	茶褐色	C	II
キュウリグサ	ムラサキ	<i>Trigonotis peduncularis</i>	るり色	C	II
ミミナクサ	ナデシコ	<i>Cerastium caespitosum</i>	白	C	II
オニタビラコ	キク	<i>Youngia japonica</i>	黄	C	II
ノアサミ	キク	<i>Cirsium japonicum</i>	赤紫	A	II
セリ	セリ	<i>Oenanthe stolonifera</i>	白	C	II
ナズナ	アブラナ	<i>Capsella bursapastoris</i>	白	C	II
ハハコクサ	キク	<i>Gnaphalium multiceps</i>	黄	A	II
ウシハコベ	ナデシコ	<i>Stellaria aquatica</i>	白	C	II
カキドオシ	シソ	<i>Glechoma hederacea</i>	淡紫	C	II
タチイヌノフクリ	ゴマノハクサ	<i>Veronica arvensis</i>	淡紫	C	II
アマドコロ	ユリ	<i>Polygonatum officinale</i>	白	C	II
トキンソウ	キク	<i>Centipeda minima</i>	绿	C	II
マスクサ	カヤツリクサ	<i>Cyperus microiria</i>	黄緑	C	II
チガヤ	イネ	<i>Imperata cylindrica</i>	灰白	C	II
イチゴツナギ	イネ	<i>Poa sphondyloides</i>	黄緑	A	II
カモシクサ	イネ	<i>Agropyron kamoji</i>	黄緑	C	II
ハコベ	ナデシコ	<i>Stellaria media</i>	白	C	II
コオニタビラコ	キク	<i>Lapsana apogonoides</i>	黄	A	II
ツメクサ	ナデシコ	<i>Sagina japonica</i>	白	C	II
スズメノヤリ	イクサ	<i>Luzula campestris</i> var. <i>Capitata</i>	黄	C	II
ミヤコクサ	マメ	<i>Lotus corniculatus</i>	黄	C	II
イスナズナ	アブラナ	<i>Draba nemorosa</i>	黄	C	II
コアカザ	アカサ	<i>Chenopodium ficifolium</i>	黄緑	C	II
スズメノエンドウ	マメ	<i>Vicia hirsuta</i>	淡紫	C	II
カラスノエンドウ	マメ	<i>Vicia sativa</i>	紫	C	II
アカツメクサ	マメ	<i>Trifolium pratense</i>	赤	C	II
シロツメクサ	マメ	<i>Trifolium repens</i>	白	C	II
ツホスマレ	スマレ	<i>Viola verecunda</i>	白	A	II
タチツボスマレ	スマレ	<i>Viola grypoceras</i>	淡紫	C	II

花名	科	学名	花色	場所	季節
スミレ	スミレ	<i>Viola mandshurica</i>	紫	C	II
オドリコソウ	シソ	<i>Lamium album</i> var. <i>barbatum</i>	黄緑	C	II
オオバコ	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i>	黄緑	C	II
ヒメスイバ	タデ	<i>Rumex Acetosella</i>	褐緑	C	II
スイバ	タデ	<i>Rumex Acetosa</i>	淡緑	C	II
カタバミ	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>	黄	C	II
コケリンドウ	リンドウ	<i>Gentiana squarrosa</i>	淡青紫	C	II
ノミノツヅリ	ナデシコ	<i>Arenaria serpyllifolia</i> var. <i>leptoclados</i>	黄緑	C	II
コナズビ	サクラソウ	<i>Lysimachia japonica</i>	黄	C	II
ヤエムグラ	アカネ	<i>Galium Aparine</i>	黄緑	C	II
ヨツバムグラ	アカネ	<i>Galium trachyspermum</i>	黄緑	C	II
クサノオウ	ケシ	<i>Chelidonium majus</i>	黄	C	II
ハナウド	セリ	<i>Heracleum lanatum</i>	白	C	II
コスミレ	スミレ	<i>Viola japonica</i>	紫	C	II
フモトスミレ	スミレ	<i>Viola pumilio</i>	白	C	II
ナガバノスミレサ イシン	スミレ	<i>Viola Bisseti</i>	淡紫	C	II
アオイスミレ	スミレ	<i>Viola hondoensis</i>	白(紫)	C	II
センボンヤリ	キク	<i>Gerbera Anandria</i>	白	C	II
ニリンソウ	キツネノボタン	<i>Anemone flaccida</i>	白	C	II
ニガナ	キク	<i>Lactuca dentata</i>	黄	C	II
エビネ	ラン	<i>Calanthe discolor</i>	赤	C	II
フテリンドウ	リンドラ	<i>Gentiana zollingeri</i>	紫	C	II
キンラン	ラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	黄	C	II
ギンラン	ラン	<i>Cephalanthera erecta</i>	白	C	II
フタリシズカ	センリョウ	<i>Chloranthus serratus</i>	白	C	II
ヒトリシズカ	センリョウ	<i>Chloranthus japonicus</i>	白	C	II
キジムシロ	バラ	<i>Potentilla fragarioides</i>	黄	C	II
ミツバツチグリ	バラ	<i>Potentilla freyniana</i>	黄	C	II
ジュウニヒトエ	シソ	<i>Ajuga nipponensis</i>	紫	C	II
キランソウ	シソ	<i>Ajuga decumbens</i>	紫	C	II
ウマノアシガタ	キツネノボタン	<i>Ranunculus acris</i>	黄	C	II
オドリコソウ	シソ	<i>Lamium album</i>	桃	C	II
スイカズラ	スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i>	白	C	II
アケビ	アケビ	<i>Atebia quinata</i>	紫	C	II

花名	科	学名	花色	場所	季節
エゴノキ	エゴノキ	<i>Styrax japonica</i>	白	C	II
ムラサキケマン	ケシ	<i>Corydalis incisa</i>	紫	C	II
ノイバラ	バラ	<i>Rosa multiflora</i>	白	C	II
ウシコロシ	バラ	<i>Pourthiaeae villosa</i>	白	C	II
ハンノキ	カバノキ	<i>Alnus japonica</i>	茶	C	II
ミズキ	ミズキ	<i>Cornus controversa</i>	白	C	II
サルトリイバラ	ユリ	<i>Smilax china</i>	黄緑	C	II
ガマズミ	スイカズラ	<i>Viburnum dilatatum</i>	白	C	II
アカシテ	カハノキ	<i>Carpinus laxiflora</i>	赤	C	II
イヌシテ	カハノキ	<i>Carpinus tschonoskii</i>	黄緑	C	II
サンショウ	ミカン	<i>Xanthoxyum pipeeritum</i>	赤	C	II
コウゾ	クワ	<i>Broussonetia kazinoki</i>	紫	C	II
ツクバネウツギ	スイカズラ	<i>Abelia spathulata</i>	白	C	II
コゴメウツギ	バラ	<i>Stephanandra incisa</i>	白	C	II
イタヤカエデ	カエデ	<i>Acer mono</i>	黄緑	C	II
ウリカエデ	カエデ	<i>Acer crataegifolium</i>	黄緑	C	II
ヤマウルシ	ウルシ	<i>Rhus trichocarpa</i>	黄緑	C	II
クマシテ	カハノキ	<i>Carpinus japonica</i>	黄緑	C	II
ヤマハンノキ	カハノキ	<i>Alnus hirsuta</i>	紫	C	II
ハナイカダ	ミスキ	<i>Helwingia japonica</i>	黄	C	II
ネジキ	ツツジ	<i>Lyonia neziki</i>	白	C	II
オトコヨウヅメ	スイカズラ	<i>Viburnum phlebotrichum</i>	白	C	II
ウツギ	ユキノシタ	<i>Deutzia crenata</i>	白	C	II
コアジサイ	ユキノシタ	<i>Hydrangea hirta</i>	青紫	C	II
コクサギ	ミカン	<i>Orixa japonica</i>	黄緑	C	II
リョウブ	リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i>	白	C	II
コバノトネリコ	ヒイラギ	<i>Fraxinus lanuginosa</i>	白	C	II
ユスリハ	トウダイグサ	<i>Daphniphyllum macropodum</i>	黄緑	C	II
イヌガヤ	イヌガヤ	<i>Cephalotaxus drupacea</i>	黄	C	II
ヤマルリソウ	ムラサキ	<i>Omphalodes japonica</i>	水色	C	II
クワガタソウ	コマノハクサ	<i>Veronica miqueliana</i>	桃	C	II
ヒメハギ	ヒメハギ	<i>Polygala japonica</i>	紫	C	II
カテンソウ	イラクサ	<i>Nanoomide japonica</i>	黄	C	II
コンロンソウ	アブラナ	<i>Dentaria macrophylla</i>	白	A	II

花名	科	学名	花色	場所	季節
ウワバミソウ	イラクサ	<i>Elatostema involucratum</i>	黄緑	A	II
チゴユリ	ユリ	<i>Disporum smilacinum</i>	白	C	II
ミヤマカタバミ	カタバミ	<i>Oxalis japonica</i>	白	C	II
カンスゲ	カヤツリグサ	<i>Carex morrowii</i>	黄	C	II
ミヤマキケマン	ケシ	<i>Corydalis pallida</i>	黄	C	II
クチナシ	アカネ	<i>Gardenia jasminoides</i>	淡黄	C	III
ガクアジサイ	ユキノシタ	<i>Hydrangea macrophylla</i>	紫	C	III
アオキ	ミズキ	<i>Aucuba japonica</i>	赤	C	III
モッコク	ツバキ	<i>Ternstroemia japonica</i>	白	C	III
イヌツゲ	モチノキ	<i>Ilex crenata</i>	黄緑	C	III
サカキ	ツバキ	<i>Cleyera ochnacea</i>	白	C	III
ヒサカキ	ツバキ	<i>Eurya japonica</i>	白	C	III
モチノキ	モチノキ	<i>Ilex integra</i>	黄	C	III
カヤ	イチイ	<i>Tovya nucifera</i>	黄	C	III
ヒノキ	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>	紫褐色	C	III
チドメグサ	セリ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>	淡紫	A	III
ギシギシ	タデ	<i>Rumex japonicus</i>	淡绿	A	III
イ	イ	<i>Juncus effusus</i>	茶	A	III
コモチマンネングサ	ベンケイソウ	<i>Sedum bulbiferum</i>	橙	A	III
ミソハギ	ミソハギ	<i>Lythrum anceps</i>	赤紫	A	III
サナエタデ	タデ	<i>Polygonum lapathifolium</i>	赤	A	III
タカサブロウ	キク	<i>Eclipta alba</i>	白	A	III
モウセンゴケ	イシモチソウ	<i>Drosera rotundifolia</i>	黄色	A	III
ヘクソカズラ	アカネ	<i>Paederia scandens</i>	白	C	III
ツユクサ	ツユクサ	<i>Commelina communis</i>	紫	C	III
クワクサ	クワ	<i>Fatoua villosa</i>	黄緑	C	III
イヌビュ	ヒュ	<i>Amaranthus blitum</i>	黄緑	C	III
オトギリソウ	オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i>	茶	C	III
スペリヒュ	スペリヒュ	<i>Portulaca oleracea</i>	橙	C	III
タケニグサ	ケシ	<i>Macleaya cordata</i>	灰白	C	III
イノコズチ	ヒュ	<i>Achyranthes japonica</i>	黄緑	C	III
ヨウシュヤマゴボウ	ヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>	黄緑	C	III
エノキグサ	トウダイグサ	<i>Acalypha australis</i>	赤紫	C	III
ドクダミ	ハンゲショウ	<i>Houttuynia cordata</i>	白	C	III

花名	科	学名	花色	場所	季節
カラスヒシャク	サトイモ	<i>Pinellia ternata</i>	赤、紫	C	■
ヨモギ	キク	<i>Artemisia vulgaris</i>	黄	C	■
ミチヤナギ	タデ	<i>Polygonum aviculare</i>	赤、紫	C	■
ツルマメ	マメ	<i>Glycine soja</i>	紫	C	■
イタドリ	タデ	<i>Polygonum cuspidatum</i>	白	C	■
タツナミソウ	シソ	<i>Scutellaria indica</i>	紫	C	■
ヒメムカシヨモギ	キク	<i>Erigeron canadensis</i>	黄、绿	C	■
ブタクサ	キク	<i>Ambrosia elatior</i>	黄	C	■
ヤブジラミ	セリ	<i>Torilis Anthriscus</i>	白	C	■
ヒメジョオン	キク	<i>Erigeron annuus</i>	淡紫	C	■
ウリクサ	ゴマノハクサ	<i>Vandellia crustacea</i>	紫	C	■
クコ	ナス	<i>Lycium chinense</i>	淡紫	C	■
ヤブカンゾウ	ユリ	<i>Hemerocallis fulva</i>	赤	C	■
ノカンゾウ	ユリ	<i>Hemerocallis longituba</i>	红	C	■
ゲンノショウコ	フウロソウ	<i>Geranium nepalense</i>	白	C	■
ヤブガラシ	ブドウ	<i>Cayratia japonica</i>	橙	C	■
ニワゼキショウ	アヤメ	<i>Sisyrinchium angustifolium</i>	紫	C	■
ナットウダイ	トウタイクサ	<i>Euphorbia sieboldiana</i>	赤、紫	C	■
ツリガネニンジン	キキョウ	<i>Adenophora triphylla</i>	紫	C	■
ササユリ	ユリ	<i>Lilium makinoi</i>	桃	C	■
オニユリ	ユリ	<i>Lilium lancifolium</i>	赤	C	■
コオニユリ	ユリ	<i>Lilium maximowiczii</i>	赤	C	■
イヌビエ	イネ	<i>Panicum crus-galli</i>	黄、绿	A	■
オヒシバ	イネ	<i>Eeuine indica</i>	黄、绿	C	■
エノコロクサ	イネ	<i>Setaria viridis</i>	黄、绿	C	■
メヒシハ	イネ	<i>Digitaria adscendens</i>	黄、绿	C	■
ニワホコリ	イネ	<i>Eragrostis multicaulis</i>	茶	C	■
トグシバ	イネ	<i>Arundinella hirta</i>	黄、绿	C	■
ヤブラン	ユリ	<i>Liriope graminifolia</i>	紫	C	■
ウツホクサ	シソ	<i>Prunella vulgaris</i>	紫	C	■
ダイコンソウ	バラ	<i>Geum japonicum</i>	橙	C	■
イチャクソウ	イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i>	白	C	■
ノササゲ	マメ	<i>Dumasia truncata</i>	黄	C	■
ヤマノイモ	ヤマイモ	<i>Dioscorea japonica</i>	白	C	■

花名	科	学名	花色	場所	季節
オニドコロ	ヤマノイモ	<i>Dioscorea tokoyo</i>	黄緑	C	Ⅲ
オカトラノオ	サクラソウ	<i>Lysimachia clethroides</i>	白	C	Ⅲ
キンミズヒキ	バラ	<i>Agrimonia Eupatoria</i>	橙	C	Ⅲ
ハエドクソウ	ハエドクソウ	<i>Phryma leptostachya</i>	紫	C	Ⅲ
カラムシ	イラクサ	<i>Boehmeria nivea</i>	黄緑	C	Ⅲ
アキノタムラソウ	シソ	<i>Salvia japonica</i>	紫	C	Ⅲ
ジャノヒゲ	ユリ	<i>Ophipogon japonicus</i>	紫	C	Ⅲ
ヒヨドリバナ	キク	<i>Eupatorium japonicum</i>	白	C	Ⅲ
ナワシロイチゴ	バラ	<i>Parvifolius linnaeus</i>	橙	C	Ⅲ
コマツナギ	マメ	<i>Indigofera pseudo-tinctoria</i>	赤	C	Ⅲ
ノブドウ	ブドウ	<i>Ampelopsis brevipedunculata</i>	黄緑	C	Ⅲ
ヤマボウシ	ミズキ	<i>Cornus kousa</i>	白	C	Ⅲ
ムラサキシキブ	クマツヅラ	<i>Callicarpa japonica</i>	紫	C	Ⅲ
クリ	ブナ	<i>Castanea crenata</i>	灰色	C	Ⅲ
ネムノキ	マメ	<i>Albizzia julibrissin</i>	赤	C	Ⅲ
ウコギ	ウコギ	<i>Acanthopanax sieboldianum</i>	黄緑	C	Ⅲ
アカメガシワ	トウダイグサ	<i>Mallotus japonicus</i>	黄	C	Ⅲ
ティカカズラ	キョウチクトウ	<i>Thachelospermum asiaticum</i>	白	C	Ⅲ
ホツツジ	ツツジ	<i>Tripetaleia paniculata</i>	桃	C	Ⅲ
イヌエンジュ	マメ	<i>Maackia amurensis</i>	黄	C	Ⅲ
ヤマアジサイ	ユキノシタ	<i>Hydrangea macrophylla</i>	水色	C	Ⅲ
ノリウツギ	ユキノシタ	<i>Hydrangea paniculata</i>	白	C	Ⅲ
アキグミ	クミ	<i>Elaeagnus umbellata</i>	白	C	Ⅲ
クサギ	クマツヅラ	<i>Clerodendron tichotomum</i>	白	C	Ⅲ
キハギ	マメ	<i>Lespedeza buergeri</i>	白	C	Ⅲ
ソヨゴ	モチノキ	<i>Ilex pedunculosa</i>	白	C	Ⅲ
ウリノキ	ウリノキ	<i>Alangium platanifolium</i>	白	C	Ⅲ
ウラジロノキ	バラ	<i>Sorbus japonica</i>	白	C	Ⅲ
ムシカリ	スイカズラ	<i>Viburnum furcatum</i>	白	C	Ⅲ
ナツツバキ	ツバキ	<i>Stewartia pseudo-camellia</i>	白	C	Ⅲ
クロモジ	クスノキ	<i>Benzoin umbellatum</i>	黄	C	Ⅲ
マタタビ	サルナシ	<i>Actinidia polygama</i>	白	C	Ⅲ
ヤブニッケイ	クスノキ	<i>Cinnamomum japonicum</i>	緑	C	Ⅲ
キハダ	ミカン	<i>Phellodendron amurense</i>	黄緑	C	Ⅲ

花名	科	学名	花色	場所	季節
ブナ	ブナ	<i>Fagus crenata</i>	緑	C	III
ミズナラ	ブナ	<i>Quercus cripula</i>	茶	C	III
ヤマハハコ	キク	<i>Anaphalis margaritacea</i> var. <i>angustior</i>	淡黄	C	III
シロソウ	ユリ	<i>Veratrum nigrum</i>	淡赤	C	III
ユキノシタ	ユキノシタ	<i>Saxifraga stolonifera</i>	白	A	III
ヤブレガサ	キク	<i>Syneilesis palmata</i>	淡黄	C	III
キヌタソウ	アカネ	<i>Galium kinuta</i>	白	C	III
ミヅソバ	タデ	<i>Polygonum Thunbergii</i>	紅	A	IV
ヤナギタデ	タデ	<i>Polygonum Hydropiper</i>	淡紅	A	IV
ツリフネソウ	ホウセン	<i>Impatiens Textori</i>	紅	A	IV
アキノウナギツカミ	タデ	<i>Polygonum Sieboldii</i>	紅	A	IV
ボントクタデ	タデ	<i>Polygonum flaccidum</i>	紅	A	IV
サクラタデ	タデ	<i>Polygonum conspicuum</i>	紅	A	IV
ヨメナ	キク	<i>Aster Yomena</i>	紫	C	IV
タウコギ	キク	<i>Bidens tripartita</i>	黃	A	IV
アゼナ	ゴマノハグサ	<i>Lindernia pyxidaria</i>	紅	A	IV
スズメノトウガラシ	ゴマノハグサ	<i>Vandellia anagallis</i>	紫	A	IV
ヒテリコ	カヤツリクサ	<i>Fimbristylis littoralis</i>	茶	A	IV
イスタデ	タデ	<i>Polygonum Blumei</i>	紅	C	IV
キツネノマゴ	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i>	紅	C	IV
イノコズチ	ヒユ	<i>Achyranthes japonica</i>	黃綠	C	IV
オトコエシ	オミナエシ	<i>Patrinia villosa</i>	白	C	IV
ノコンギク	キク	<i>Aster ageratoides</i> var. <i>ovatus</i>	紫	C	IV
アキノノケシ	キク	<i>Lactuca lacinita</i>	黃	C	IV
アメリカセンダングサ	キク	<i>Bidens frondosa</i>	黃	C	IV
ワレモコウ	バラ	<i>Sanguisorba officinalis</i>	紫	C	IV
チカラシバ	イネ	<i>Podocarpus nagi</i>	紫	C	IV
ヒガンバナ	ヒガンバナ	<i>Lycoris radiata</i>	赤	C	IV
アカネ	アカネ	<i>Rubia cordifolia</i> var. <i>Mungista</i>	淡黃綠	C	IV
ジュズダマ	イネ	<i>Coix lachryma-jobi</i>	黃	A	IV
オガルカヤ	イネ	<i>Cymbopogon goeringii</i>	茶	C	IV
メガルカヤ	イネ	<i>Themeda japonica</i>	黃	C	IV
カゼクサ	イネ	<i>Eragrostis ferruginea</i>	紫	C	IV
キンエノコロ	イネ	<i>Setaria lutescens</i>	黃	C	IV

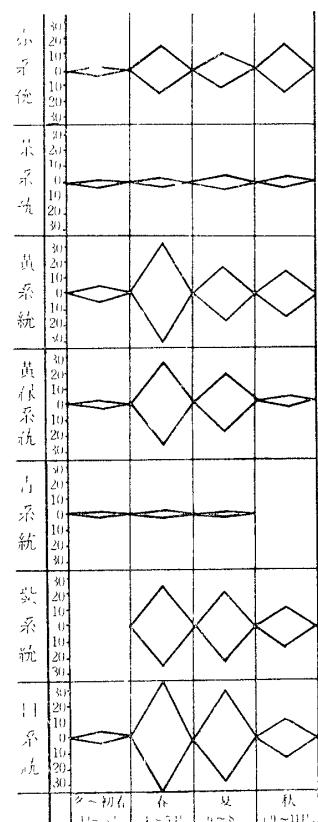
花名	科	学名	花色	場所	季節
センブリ	リンドウ	<i>Swertia japonica</i>	紅	C	IV
ミズヒキ	タデ	<i>Tovara filiformis</i>	赤	C	IV
オケラ	キク	<i>Atractylodes japonica</i>	白	C	IV
ヤクシソウ	キク	<i>Youngia denticulata</i>	黃	C	IV
ヌスピトハギ	マメ	<i>Desmodium racemosum</i>	赤	C	IV
リュウノウギク	キク	<i>Chrysanthemum Makinoi</i>	白	C	IV
アキノキリンソウ	キク	<i>Solidago Virga-aurea</i>	黃	C	IV
ヤブタバコ	キク	<i>Carpesium abrotanoides</i>	淡黃	C	IV
キキヨウ	キキヨウ	<i>Platycodon grandiflorum</i>	紫	C	IV
フジバカマ	キク	<i>Eupatorium Fortunei</i>	紫	C	IV
オミナエシ	オミナエシ	<i>Patrinia scabiosaeifolia</i>	黃	C	IV
ススキ	イネ	<i>Misanthus sinensis</i>	淡紫	C	IV
クズ	マメ	<i>Pueraria lobata</i>	紅	C	IV
カワラナデシコ	ナデシコ	<i>Dianthus superbus</i>	紅	C	IV
マルバハギ	マメ	<i>Lespedeza cyrtobotrya</i>	紅	C	IV
リンドウ	リンドウ	<i>Gentiana scabra</i>	紫	C	IV
クヌギ	ブナ	<i>Quercus acutissima</i>	茶	C	IV
ヤマトリカブト	キツネノボタン	<i>Aconitum japonicum</i> var. <i>montanum</i>	紫	C	IV
アキカラマツ	キツネノボタン	<i>Thalictrum minus</i>	黃	C	IV
シロヨメナ	キク	<i>Aster leiophyllum</i>	白	C	IV
ヤマニガナ	キク	<i>Lactuca Raddeana</i> var. <i>elata</i>	黃	C	IV
シラヤマギク	キク	<i>Aster scaber</i>	白	C	IV
モミジガサ	キク	<i>Cacalia delphinifolia</i>	白	C	IV
コウヤボウキ	キク	<i>Pertya scandens</i>	白	C	IV
キッコウハクマ	キク	<i>Ainsliaea apiculata</i>	白	C	IV
オトコヨモギ	キク	<i>Artemisia japonica</i>	黃綠	C	IV
リュウノウギク	キク	<i>Chrysanthemum Makinoi</i>	黃	C	IV
オヤマボクチ	キク	<i>Synurus pungens</i>	紫	C	IV
メタカラコウ	キク	<i>Ligularia stenocephala</i>	黃	A	IV
マツカゼソウ	ミカン	<i>Boenninghausenia albiflora</i>	白	C	IV
シラネセンキュウ	セリ	<i>Angelica polymorpha</i>	白	C	IV
ウメバチソウ	ユキノシタ	<i>Parnassia palustris</i> var. <i>multiseta</i>	白	C	IV
サラシナショウマ	キツネノボタン	<i>Cimicifuga simplex</i>	白	C	IV

注: 場所	A 湿地
	B 乾燥地
	C 野(野原・道端), 山(林)
季節	I 冬～初春(12～3月)
	II 春(4～5月)
	III 夏(6～8月)
	IV 秋(9～11月)

Table 6. 開花日  
(白山町山田野付近) 一般部自宅付近

花名	開花日
ウメ	1月31日
タンボボ	3月10日
スミレ	3月31日
ソメイヨシノ	4月10日
ヤマツツシ	4月20日
フジ	4月20日
マルバハギ	8月31日
カエデ類	(紅葉日) 11月10日
ヤブツバキ	12月31日

Fig. 4 青山高原における  
季節別花色区分



### まとめ

1. 青山高原における季節別の花色の変遷について調査を行なった。その季節区分は、冬～初春(12月～3月)・春(4月～5月)・夏(6月～8月)・秋(9月～11月)に分け、花色は赤・茶・黄・黄緑・青・紫・白系統に区分して図示した。

2. 表は開花する種類数でまとめた。その結果、季節における花色の傾向は、冬～初春においては他の季節に比べ全体の開花は少なく、とくに紫系統はほとんど見られない生態である。赤・茶・黄・黄緑・青・白系統の開花は各々1種から5種類にとどまる。春は1年中で最も開花の盛んな時期であり、とくに白と黄系統の開花の種類は1年中で最高の値を示している。夏では茶系統の花色が他の季節よりわざわざ多くなっているが、春から夏に移るにつれて全体の開花が減少している。秋においては青系統の花色が姿を現わさず黄緑系統も夏に比べると急に減少している。赤・茶・黄・紫・白系統は夏にひきつづいてその変化はない。

3. 以上のことから青山高原における季節別花色の変遷の傾向をみてみる。まず1年間にお

ける各花色系統の割合は下記の Table 6 のようであり、季節別に花色系統の割合をみると Table 7 のようになる。また、季節における開花種類数を百分比で求めると Table 8 のようである。

Table 7. 青山高原における年間茶色の割合(%)

花 色 别	年間割合 (%)
赤 系 統	13
茶 系 統	3
黄 系 統	21
黄 緑 系 統	19
青 系 統	1
紫 系 統	18
白 系 統	25

Table 8. 青山高原における季節別花色の割合(%)

花色別	季節別 (12~3月)	冬~初春 (12~3月)	春 (4~5月)	夏 (6~8月)	秋 (9~11月)
		(4~5月)	(6~8月)	(9~11月)	
赤 系 統	18	11	11	26	
茶 系 統	12	1	4	5	
黄 系 統	29	24	17	26	
黄 緑 系 統	12	19	18	5	
青 系 統	6	1	1	0	
紫 系 統	0	18	21	19	
白 系 統	23	26	28	19	

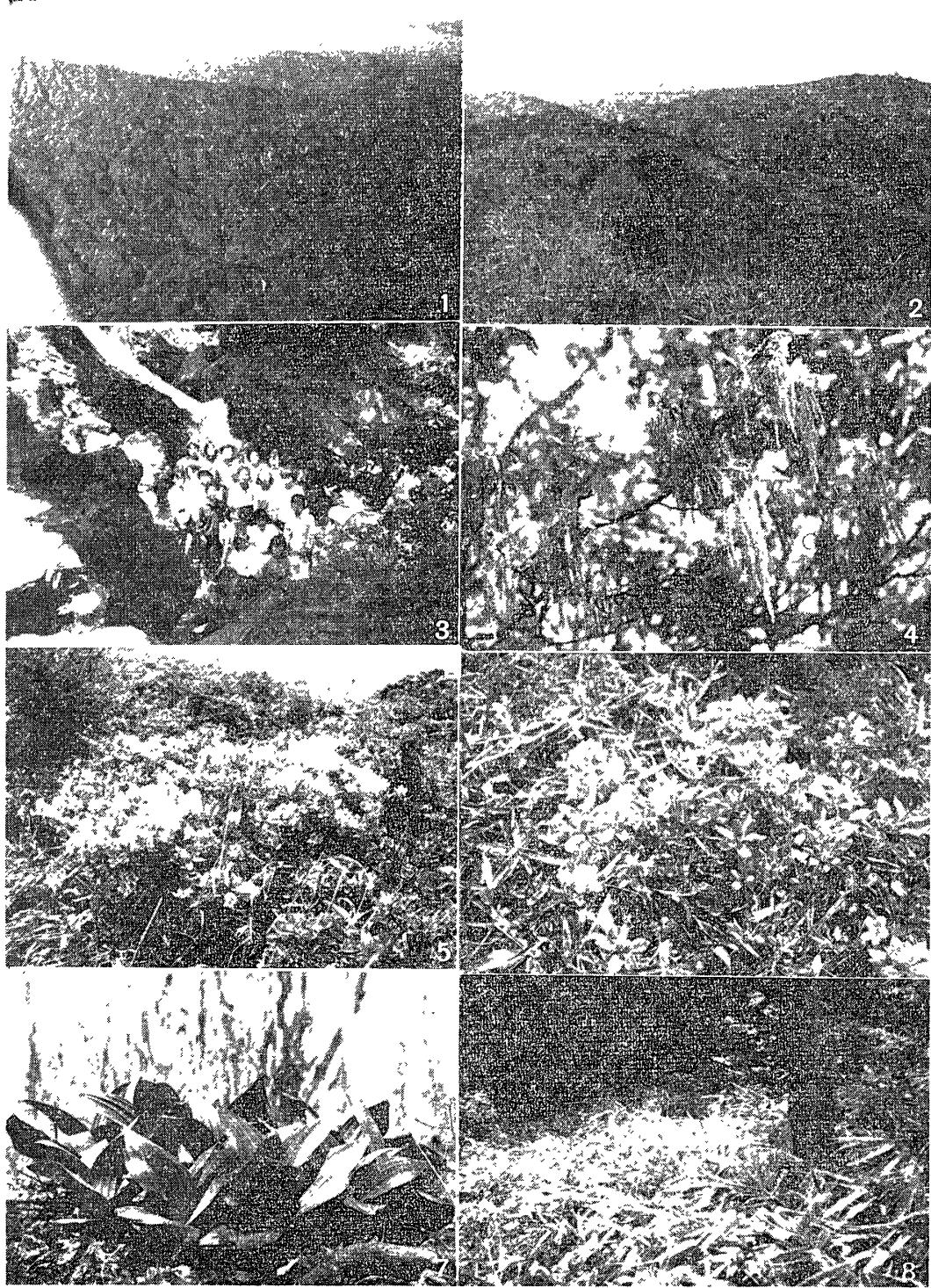
Table 9. 青山高原における季節別開花種類の割合

季節別	開花種類の割合 (%)
冬~初春 (12~3月)	5
春 (4~5月)	43
夏 (6~8月)	33
秋 (9~11月)	19

これらのことから青山高原における季節的な花色変遷の傾向は、春に最も開花する種類数が多く、夏になるにつれてその種類が徐々に減少し、夏から秋にかけての花色の変遷は少ないが青系統の種類の花がきわめて少ない。冬から初春にかけてその移り変りは比較的多い。ことに紫系統は現われない。また、この時期から春に移る増加の程度は1年中で最も激しく開花を見るのである。

### 参考文献

- ① 木村一朗 (1961) : 三重県一志郡下之川地区の新生界周辺の地形 地学研究 12, 177~184
- ② 四手井綱英 (1954) : 松林の仕立て方 林業試験場報告
- ③ 名古屋女子大学自然科学部編 (1964) : 青山高原の自然研究資料
- ④ 南川 幸 (1963) : 鈴鹿山脈の植物、鈴鹿山脈の自然調査報告
- ⑤ 南川幸・矢頭献一 (1962) : 鈴鹿山脈森林植生の植物群落生態学的研究第3報 6. 二次林植生, 三重大学農学部学術報告 第26号 63~142
- ⑥ 矢頭献一 (1954) : 伊勢平野南部の森林生態 三重大学農学部学術報告, 9, , 151~165



**Plate.**

1. 布引山地の地形景観（1964年9月—中日新聞社新鶴1800mより写す。南川）
2. 青山高原一帯の植物景観
3. 布引滝付近における調査団（名女大自然科学部）
4. 二次林の代表樹コナラの花
5. 高原に優占するヤマツツジの花
6. 高原に優占するモチツツジの花
7. 二次林の下床に芽生えるバイケイソウ
8. 植林の下に繁茂するササ属（ヤマトササ）